

また【覆巢毀卵】の項では「傾覆其巢、破碎其卵。喻徹底毀滅。」と説明し、『呂氏春秋』「応同」の「夫覆巢毀卵、則鳳凰不至」の用例、および『史記』「孔子世家」の「覆巢毀卵則鳳凰不翔。亦作「覆巢礪卵」の用例を引く。

186 ○ 蜚 …… 蟻の卵

○ 蜚蟻 …… 蟻の子と蝗の未だ翅を生じないもの。蟻兒。

『国語』「魯語上」に「鳥翼蔽卵、蟲舍蜚蟻」。「注」蜚、蝗子也。可以爲醢、蟻、蝠陶也。可食」の用例が、また『文選』の張衡の「西京賦」に「獲胎拾卵、蜚蟻盡取」。「注」翰曰、蜚、蟻子、蟻、蝗子」の用例が見える。

『漢語大詞典』では「螞蟻卵和蝗虫子。亦泛指幼虫」と説明し、『国語』「魯語上」の例を同じく引く。▼ここでは、道真の左遷の宣命に連座して、大学頭「高視」が土佐介に、式部丞「景行」が駿河権介に、右衛門尉「兼茂」が「飛驒権掾」に、文章得業生「淳茂」が播磨にと、父子が五ヶ所に散り散りに京を追放されたことのみならず、妻や年長の娘たちは、京の自宅に監禁状態にされ、道真の門下である「菅家廊下」出身の道真派の官僚たちまでの追放に及び、これが苛酷なものであったことを示唆する語。

187 ○ 法 …… 法令。法律。制度。

○ 酷 …… 残忍なさま。むごい。きびしい。

○ 金科 …… 法令。條目

『齊書』「武帝紀贊」に「威承景曆、肅御金科」の用例が、また『唐書』「音樂志、明堂樂章」に「化光玉鏡、訟息金科」の用例が見える。